

3類型	釀工業品	通巻番号	4 - 21 - 005
地域資源名	愛知の清酒	認定日	平成21年7月10日
地域	名古屋市長久手町、一宮市、江南市、清須市、北名古屋、犬山市、岩倉市、瀬戸市、津島市、稲沢市、愛西市、半田市、常滑市、豊橋市、新城市、豊川市、岡崎市、豊田市、安城市、西尾市、碧南市、蒲郡市、蟹江町、東浦町、阿久比町、美浜町、南知多町、三好町、幡豆町、設楽町、東栄町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: 清酒の醸造技術を活用した「ノンアルコールで、糖類や甘味料を添加しない長期保存できる甘酒」の製造販売事業

会社名: 中埜酒造株式会社

所在地: 愛知県半田市東本町2 - 24

連絡先: TEL: 0569 - 23 - 1230
FAX: 0569 - 23 - 1124

H P : <http://www.nakanoshuzou.jp/>

事業概要(新たな活用の視点)

・同社は弘化元年(1844年)に國盛蔵を創業して以来、尾州半田の地で酒造りを行ってきた。最近では、にごり酒、梅酒などが人気商品となる中で、新規事業としてアルコール0%の「甘酒」(清涼飲料水)の開発、製造に平成20年本格的に着手した。

・今回の対象製品である「酒蔵のあまざけ」は同社の糖化技術を活用し、原料は米と米麹のみで一切添加物を使用せずに自然な甘味を出すことに成功した。

・甘酒は一般的な殺菌を行うと、液が茶色に変色 = 褐変(かっぺん)するが、高温短時間殺菌設備を新たに導入して、通常3ヶ月が限度の保存期間を最長9ヶ月まで延長させることで、量販店などでも扱いやすい商品として販売を開始した。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

・甘酒自体は蔵開放日や短期納品が可能なネット販売上では各地の酒蔵から販売されているが、9ヶ月といった長期保存ができる商品は今までになく、他エリアでの配送も可能となり、量販店を含む市場の拡大が期待できる。

市場性

・甘酒自身は、古くからアミノ酸を含んだ夏バテ防止の栄養ドリンクとして飲用されてきたことから、健康を支えるドリンクとして通年飲んでいただけるものとして市場を広げる。

販路

・販路としては、全国のスーパーなど量販店を中心に販売していく。また、観光施設の土産物売り場等、新たなルートにも販路を拡げていく。

地域における関係事業者等との連携

・同社は半田市の蔵のまちの中心的な博物館でもある「酒の文化館」などを擁し、地域の観光産業の一役も担っている。